



おいしいお米 できるかな?

～仙台市立原町小学校 5年生のみなさんがチャレンジ～

JA 仙台では、「農」の体験を通じて、「食」や「いのち」の大切さを考える食農教育の活動を推進しています。

ハケツ稲づくり
カレンダー
一年の流れをおぼえよう!



※JA全中ハケツ稲づくりマニュアルより

5/27 農家の方が大切に育ててくれた苗を自分のハケツに植えたよ。

原町小学校で、5年生のみなさん103人と原町本通商工親睦会のみなさんがハケツ稲づくりに挑戦しました。一人ひとつずつ、自分の名札のついたハケツに約2時間かけて、農家の方が大切に育ててくれた苗を植えました。JAが応援して、収穫する日まで、みんなで見守っていきます。

みんなで作る「原町米」おいしくできるかな?



①まずはハケツに土を入れたよ。「7分目まで」がポイント。

②JAの営農指導員が土の量をチェック。結構重い…。



③苗を3~4本植えるよ。元気な苗はどれだ?

④苗を植えたよ。植える深さは人指しゆびの第2間接くらいまで。できるかな?



⑤お水もあげたよ。元気に育つといいね。

6/19

約3週間後のイネ。だんだんのびてきたよ。

バケツ稲は教室前のベランダに置いて毎日観察しています。土の上5cmになるように、お水をあげます。晴れの日たくさんお水が必要です。稲はだんだん成長すると、茎を増やして大きくなり、これを「分けつ」といいます。



毎日観察して水をあげるよ。

分けつ

稲が根元から茎を増やして大きくなっていくことを分けつといいます。新しい葉が出てきている茎はいくつあるかな？成長すると、この茎の数と同じだけ穂が出ます。



茎が増えてきたよ。

6/30

稲を強くするために、一度水を抜いたよ。



水捨てはそつとね。

みんなで茎の数を数えたよ。20本近くあるみたい。



イネの身長は、40cm以上あるかな？

中干し

草丈が40~50cmくらいになったら、根が水を吸う力を強くして、倒れにくい稲にするために、お水をあげないで土を乾かします。これを「中干し」といいます。



水をあげないでこのまま乾かすよ。

8月には、小さくてかわいい稲の花が咲くよ。収穫まで元気に育つといいね。

野菜クイズ



01



02

ここに写っているのはみんなが知っている野菜ばかり。



03

君はいくつ当たるかな？
答えは裏表紙を見てね。

人と暮らしの中に、いつも。

JAせんだい PLUS+

グリーンウェル 仙台

Green Wel

vol. 06
2009.07

JA SENDAI Original "TAKE FREE" Magazine



おいしいが
とまらない!

Let's Create The Delicious